

令和5年2月定例県議会（本会議）における答弁要旨

（質問日：令和5年2月14日）

（代表・一般）【入江担当】 部（局・庁）・課（室）名 商工労働部産業人材課
 質問者 立千民 大川 忠夫 議員

質問要旨	答 弁 要 旨	答弁者
<p>7. 障害者福祉施策について (1) 県内民間企業における障害者雇用の状況はどうか。 また、障害者雇用の促進のために県ではどのように取り組んでいるのか。</p>	<p>1 令和4年6月1日現在、全国の障害者雇用率は、法定雇用率2.3%に対しまして2.25%となっており、千葉県は2.22%と全国値をやや下回っている状況です。なお、法定雇用率を達成している県内企業の割合は50.2%となっています。</p> <p>2 県では、障害者雇用の促進のため、就労から就職後の定着まで一貫して支援を行う千葉障害者就業支援キャリアセンターを設置し、様々な相談に応じております。</p> <p>3 また、専任の支援員が各企業を訪問し受入・定着のためのアドバイスを行うほか、就労を目指す障害者と雇用を検討している企業とのマッチング機会を提供するなど、きめ細やかに対応しているところです。 そのほか、ちばの魅力ある職場づくり公労使会議などを通じまして、国や市町村、経済団体等、多様な主体と連携した取組も進めております。</p> <p>4 今後とも、こうした主体との連携を強化し、県内企業の障害者雇用の更なる促進に取り組んでまいります。</p>	<p>副知事 黒野 嘉之</p>

令和5年2月定例県議会（本会議）における答弁要旨

（質問日：令和5年2月14日）

（代表）・一般

部（局・庁）・課（室）名 商工労働部産業人材課

質問者 立千民 大川 忠夫 議員

質問要旨	答 弁 要 旨	答弁者
<p>7. 障害者福祉施策について (1) (再質問) 中小企業家同友会では障害者と企業をマップでつなぐ取組をしているが、このような取組について、県としても積極的に関与してほしいがどうか。</p> <p>(要望) 県内の企業における障害者雇用のさらなる促進のため、マッチングが大変重要と考える。国、県、教育委員会など行政が主体的となり、横断的な取り組みをお願いする。</p>	<p>1 県においても、実習受け入れ企業等の情報提供は行っているところですが、今回、同友会の方で作成していただいたマップは、就労を希望する障害のある方や保護者の方などが、直接ご自分でも容易にこうした企業等の情報を得られるという点で大変有用なものと考えておりまして、県としても障害者雇用の促進を図る上で、大変ありがたい取組であると考えております。</p> <p>2 そのため、県では、このマップがより充実した内容となるよう、経済団体等を通じて県内企業にマップへの登録をしていただくよう働きかけを行ったところでございます。</p> <p>3 今後も、あらゆる方策を通じまして、障害者雇用の促進してまいりたいと考えております。</p>	<p>商工労働部長 野村 宗作</p>

令和5年2月定例県議会（本会議）における答弁要旨

（質問日：令和5年2月14日）

（代表）・一般 部（局・庁）・課（室）名 健康福祉部 障害者福祉推進課
 質問者 立千民 大川 忠夫 議員【入江担当】

質問要旨	答弁要旨	答弁者
<p>7. 障害者福祉施策について</p> <p>(2) 「視覚障害者総合支援センターちば」が運営している点字図書館に対し、今後も県の支援が必要であると考えるが、どうか。</p> <p>(要望)</p> <p>現在、千葉県では「千葉県読書バリアフリー推進計画」の策定が進められており、パブリックコメントを今月末まで実施し、今年度中に策定予定と聞いています。</p> <p>この計画原案では、点字図書館に期待される取組も掲げられているところであり、計画の基本的方針・事業がしっかりと展開され、実効性の高い計画となるよう要望します。</p>	<p>1 点字図書館は、点字図書や録音図書等の製作、貸出し及び閲覧等を行う視覚障害者情報提供施設であり、視覚障害者の情報バリアフリー及び社会参加に重要な役割を果たしています。</p> <p>2 千葉点字図書館は、社会福祉法人千葉県視覚障害者福祉協会が設置する「視覚障害者総合支援センターちば」の機能の一つとして運営されており、本県では、同協会に対し運営費の補助を行っています。</p> <p>3 千葉点字図書館は県内唯一の点字図書館であり、視覚障害者の福祉を増進するため、今後も安定して運営できるよう、引き続き支援してまいります。</p>	<p>副知事 黒野 嘉之</p>